

# 社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）札幌林業土木協会

活動内容	ポロトの森キャンプ場周辺の環境整備を実施
1 実施年月日 : 令和2年10月16日（金） 2 実施場所 : 北海道白老町 白老国有林 胆振東部森林管理署管内 ポロト自然休養林 3 参加会員数 : 胆振森林管理署 2人 会員企業19社24人及び事務局1人 延べ27人 4 活動内容	<p>胆振東部森林管理署は、苫小牧市周辺の63千haの国有林を管理経営しています。中でもポロト湖周辺のポロト自然休養林（395ha）には、アイヌ文化発信拠点として今年7月に民族共生象徴空間（ウポポイ）がオープンし、国立アイヌ民族博物館などの複数施設が開館しました。</p> <p>これに隣接するキャンプ場周辺は国有林ですが、キャンプ場に至る散策路に設置されている木柵の腐朽が進んでいました。</p> <p>そこで、胆振東部森林管理署と当協会が相談し、木柵及び安全ロープを交換することとしました。</p> <p>当日、19企業24人及び森林管理署から2名が参加し、中島功治ボランティア委員長、中塚智之署長からご挨拶をいただいた後、古い木柵とロープを撤去し、新規に木柵約60本とロープを設置する作業を行いました。</p> <p>キャンプ場利用者からは、キャンプ場の関連施設整備に関する要望があることから、当協会は地域のニーズに応える社会貢献活動を引き続き行う予定です。</p>
活動写真	
	
挨拶をする中島ボランティア委員長	ご挨拶される中塚森林管理署長
	
当日の作業状況（木柵の設置作業）	